# 宝満山及び竈門神社周辺の
# 遺跡分布調査報告書

基本地形図

遺跡平面図

遺跡分布図

遺跡地名表

昭和58年度

財団法人 太宰府顕彰会

本刊行は、モーターボート競走公益資金による財団法人日本船舶振興会の補助金を受けて実施したものである。

# 宝満山及び竈門神社周辺の
# 遺跡分布調査報告書

監修　小田富士雄
指導　石松好雄
編集　小西信二

財団法人 太宰府顕彰会

宝満山(竈門神社上宮)



アジア航測撮影

# 序　　文

筑紫の国を見はるかす宝満山は、古来より人々の信仰を集めてきた。山中・山麓の竈門神社周辺には、古代から中世にかけての重要な遺跡が数多く存在する。この霊山の様相を学問的に調査するため、昭和35年「宝満山文化綜合調査会」を組織し、多方面からの調査・研究がなされる計画をたてた。

近年、太宰府市周辺は急速にベッドタウン化し、史跡や埋蔵文化財が開発の波にのまれようとしている。太宰府顕彰会では、『宝満山の地宝』『太宰府・宝満山の初期祭祀』に続き、宝満山の遺跡分布図の作成に着手した。北九州市考古博物館々長小田富士雄氏に監修、九州歴史資料館調査課長石松好雄氏に指導をいただき、太宰府天満宮文化研究所主事小西信二氏の熱心な現地踏査を加え、この度公刊をみることとなった。

この作業は宝満山研究の基礎といえるべきもので、さらなる調査・研究の発展、あるいは一つでも多くの遺跡の保存につながれば、と期待するものである。

宝満山には壮大な自然と歴史と、そして人々の信仰がある。先人の残した文化遺産を次代に継承していくことは私達の責務であろう。

末尾となってしまったが、小田富士雄氏と石松好雄氏には御多忙の中、貴重な時間をさいて、監修・指導にあたっていただいた。記して感謝申し上げる次第である。

昭和59年3月1日

財団法人　太宰府顕彰会々長　西高辻　信貞

# 監修に当って

式内社竈門神社の鎮座する宝満山は、大宰府鎮護の神として古代から朝野の尊崇を集めてきた由緒深い霊山である。山頂から山麓にいたる各所に古代以来の信仰関係遺跡・遺物が保存されている。太宰府天満宮文化研究所では、すでに昭和35・36年に宝満山の総合調査に着手して、まずその解明の手がかりをつくった。またその後も山内各所で発見される遺跡・遺物は枚挙にいとまない有様である。私も先年これまでの調査結果を収録した『宝満山の地宝』の一書をまとめて公刊するところがあった。さいわいにもこれが関係方面の関心を著しく高めることとなり、継続して宝満山関係資料の調査事業がとりあげられるにいたった。それで将来とも研究の基礎となる宝満山の精密な地形図を作成して、山内およびその周辺に所在する遺跡や遺物発見地を記入する作業から着手することとなった。

さいわい研究所には宝満山の地理に精通している小西信二氏がおられる。小西氏はこれまで永年にわたり、山中の遺跡の探索、遺物の収集に努められた実績の持主である。この作成事業に専心されてからは航空測量作業から地図化の段階まで約一年間にわたって現地調査、地籍の確認、地図への記入、表記方法の研究、遺跡地名表の作成などの難行に取組んで来られた。

私は先に宝満山の考古学調査にたずさわった縁故から、この事業に監修面でのお手伝いをすることになった。8面構成の千分の一全体地形図のほか、五十分の一地形図、遺跡平面図、遺跡分布図、遺跡地名表などが次々に作成されて、はじめて宝満山周辺の全体像が提示されることとなった。以上の諸成果がたがいに関連して統一性のある作成方法となるように努めたが、そのための指摘を一つ一つ点検して本書のような成果に実現された小西氏の労苦は大変なものであった。また大宰府調査の対象の一環でもある本遺跡の性格上、将来にそなえて石松好雄氏の指導をも得て遺漏ないようにはかった。さらに本事業の進行から発刊にいたるまで太宰府天満宮文化研究所、太宰府顕彰会のご高配をいただいたことは感謝にたえない次第である。

本書の刊行によって、さきに発刊した『宝満山の地宝』の欠が補われたばかりでなく、将来の本格的調査にむけての基礎的作業が定まった意義は大きいであろう。今後研究面で広く活用されることを期待したい。

昭和59年3月1日

北九州市立考古博物館長　小田富士雄

# 指導にあたって

大宰府政庁の東北に聳える宝満山は登山者には恰好の山として現在親しまれているが、この山が政庁背後の大野山（四王寺山）と、ともに大宰府の歴史上に重要な役割を果たしてきたことは案外知られていない。日本最初の山城が築かれた大野山については近年継続的に発掘調査が行なわれており、しだいに山城の全貌が明らかになりつつあるのに対して、宝満山については昭和35年に「宝満山文化綜合調査会」が組織され一部発掘調査が行なわれて以後考古学的側面からの調査は行なわれていない。この宝満山はまた修験道の山としても有名であるが、近年この修験道に関する研究が盛んとなり、あらためて宝満山が見なおされつつあることは確かである。しかしながら宝満山の歴史は更に古く遡る。これらの遺構、遺物については太宰府天満宮文化研究所の小西信二氏の熱心な現地踏査によりかなりの数が知られるようになった。しかしながらこれらについては未だ保護の手だては加えられていない。一方国の史跡に指定されている大宰府史跡は昭和43年以来継続的に発掘調査が行なわれており、しだいに往時の姿が明らかになりつつある。したがってこの大宰府の宗教的活動の一翼をになった宝満山の遺跡についても考古学的面からのみではなく各分野からの研究が必要であることはいうまでもない。今回宝満山麓の遺跡について発掘調査を行なってはどうかとの話が持ち上がったが、そのためにはまず基本資料としての大梯尺の地形図を作成することの方が先決であり、またこれまでに判明している遺構、遺物についての分布図を作り整理しておくことも必要なことであると考えた。この願いが受け入れられ、このたび太宰府顕彰会によってこれらの基礎作業が実現したことは大宰府史跡の発掘調査にたずさわっている者として有難く思っている。

昭和59年3月1日

九州歴史資料館調査課長　石松好雄

目　　次

序　文 …… 5
監修にあたって …… 6
指導にあたって …… 8
目　次 …… 9
遺跡地名表 …… 11
小字地区番号表 …… 43

＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊　＊

1. 本書は、財団法人太宰府顕彰会昭和58年度事業「宝満山及び竈門神社周辺の遺跡分布調査」の報告書である。
2. 本書は、太宰府天満宮文化研究所　小西信二が、財団法人太宰府顕彰会の委託を受けて、企画、作成を行った。
3. 本書作成にあたり北九州市立考古博物館々長　小田富士雄氏、九州歴史資料館調査課々長　石松好雄氏の両氏に監修・指導を賜った。
4. 本書の構成は、基本地形図、遺跡平面図、遺跡分布図、遺跡地名表からなりたっている。
5. 本書の基本地形図、遺跡分布図は、アジア航測株式会社に委託した航空写真測量、図化、縮小編纂の成果をもとに、小西が編集したものである。
6. 本書作成にあたって、九州歴史資料館の高倉洋彰・森田　勉・横田賢次郎・高橋　章の諸氏、太宰府市社会教育課　黒板　力・岡部大治・山本信夫・狭川信一の諸氏、筑紫野市立歴史民俗資料館　武藤久雄氏、財団法人太宰府顕彰会　馬場宣彦・和田久人の両氏、太宰府天満宮文化研究所　河野圭美・平川園美の両氏、竈門神社　貞方岩戸氏、内山区長藤木喜代美氏、北谷区長斉藤清太氏、内山区在住　木村東策・楠林政助・松田　進の諸氏、北谷区在住　城戸市郎氏、新町区在住　青柳雄一氏、原区在住　小嶋忠義氏、福岡市南区在住　高田竹雄市の皆様方に御援助と協力をいただいた。心より感謝申し上げる次第である。

# 宝満山及び竈門神社周辺の
# 遺跡地名表

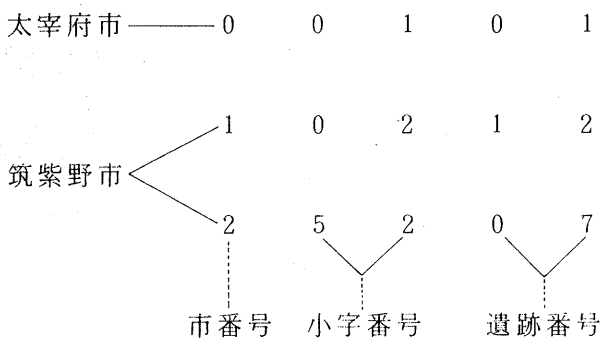
太宰府天満宮文化研究所
小　西　信　二

# 例　　言

1. 遺跡番号について

太宰府市、筑紫野市の小字地区ごとに遺跡番号を整理した。

5桁目数字は市番号、3～4桁数字は小字地区番号、1～2桁数字は、小字地区内の遺跡番号をあらわしており、遺跡分布図の番号と照合させている。例えば




2. 参考資料

内山村字図（明治21年9月作製）　太宰府市字名表

筑紫野市字名一覧表、　福岡県史資料（第七輯）

太宰府市地籍図、　筑紫野市地籍図

3. 時期の表記について

古代、中世、近世、近・現代に区別している。

その中でさらに時期が特定できる遺物が有るものについては、(奈良)・(平安)・(鎌倉)・(南北朝)・(室町)・(江戸)のように付記した。

4. 本遺跡地名表は、昭和59年（1984）2月現在までに調査、収集された遺跡・遺物を収録して作成したものである。

## 太宰府市大字北谷

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 00101 | 宝満1及び<br>筑紫野市大字大石<br>字水上798 | 古代～近世<br>(奈良～江戸) | 祭祀遺跡 | 滑石製有孔円板・丸棒・船形か？<br>奈良三彩陶小壷片、二彩陶蓋、緑釉陶皿、須恵器、土師器、黒色土器、灰釉陶器、墨書土師器、陶製輪状器、瓦製施文鉢、中国陶製長胴壷片、<br>銅製儀鏡、金銅製右仏手・小観音像頭部・蓮棒・板切抜仏・鈴・懸仏・華瓶光背、鋳造金銅製独鈷杵、金銅板花形飾金具、鋳造製風鐸、金銅製香炉蓋、小銅鐶、鋲釘、銅製品破砕残片、銅滓<br>皇朝銭<br>和銅開珎・萬年通寶・神功開寶<br>隆平永寶・富壽神寶・承和昌寶<br>延喜通寶・乾元大寶<br>中国銭<br>開元通寶・至道元寶・祥符元寶<br>天聖元寶・治平元寶・元豊通寶<br>元祐通寶・大観通寶・洪武通寶<br>永楽通寶<br>金石文「文政十三寅歳・奉寄進敷石拾間・大石日永〃田□□・六月吉祥日」<br>≪宝満山・竈門山・竈門神社上官≫註1 |

## 太宰府市大字北谷

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 00102 | 宝満2-1 | 古代 | 表面採集 | 土師器甑把手部片 |
| 00103 | 宝満2-1 | 近世 | 祭祀 | 土師器片<br>金石文「梵字七字」破傷のため不明、「豪潮拝書」「太宰府・願主中村入道了保・干持・享和二年壬戌・四月佛生日」≪釜蓋窟≫　註2 |
| 00104 | 宝満2-1 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁皿 |
| 00105 | 宝満2-1 | 近世 | 墓地 | |
| 00106 | 宝満2-1 | 中世～近世<br>(鎌倉～江戸) | 散布地 | 土師器、伊万里焼、寛永通宝<br>金石文、「㊈、㊈・工彫藤原廣□・文保二戊午九月上旬・法眼幸榮十六度」≪行者堂跡≫　註3 |
| 00107 | 宝満2-2 | 近世 | 修験行場 | 羅漢石像、地蔵石像、（羅漢像年号、文化十年） |

## 太宰府市大字北谷

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 00108 | 宝満 2-2 | 近世 | 修験行場 | 瓦質製地蔵像 |
| 00109 | 宝満 2-2 | 古代～近世 | 祭祀遺跡及び修験行場 | 土師器、須恵器片、金石文「竈門・仙厓書」「是竈石之一而・昔時鼎立者也・近世顚覆苔蘚埋之・人不知其爲霊石・今玆文化十三年四月・座主信雅起之・復鼎立之爾云・施主福岡萬町魚屋武四郎・撰次宿坊・仲谷坊良恭」<br>≪竈門嶽、竈門岩≫　註 4 |
| 00201 | 小野 5-2～5-4 | 中世 | 散布地 | 土師器片、龍泉窯系青磁片 |
| 00202 | 小野 6 | 中世 | 散布地 | 土師器片、須恵器片、龍泉窯系青磁片白磁片 |
| 00203 | 小野 14 | 中世 | 散布地 | 土師器片、須恵器片、瓦器、国産陶器龍泉窯系・同安窯系青磁片、白磁碗・皿、褐釉陶壷、黒釉陶碗、黄釉陶鉄絵盤、（鍔状口縁部・L字形口縁部） |
| 00204 | 小野 26～32 | 中世 | 散布地 | 土師器片、須恵器片、国産陶器、龍泉窯系青磁、白磁、褐釉陶片、黒釉陶 |

## 太宰府市大字北谷

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 00205 | 小野39～44 | 中世 | 散布地 | 黒曜石、土師器、須恵器、国産陶器、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、褐釉陶、黄釉陶盤、滑石製石鍋、註5 |
| 00206 | 小野55～58 | 中世 | 散布地 | 土師器、須恵器、龍泉窯系青磁、白磁国産陶器、　≪元宮≫ |
| 00207 | 小野65～66,75-3 | 中世 | 散布地 | 土師器、須恵器、瓦質陶器（火鉢）龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁碗、褐釉陶壷、黄釉陶盤（L字形口縁部）、滑石製石鍋、平瓦（大斜格子文）、砥石（砂岩） |
| 00208 | 小野83 | 近世 | 道標 | 「右をたけ山・左ほうまん山・至」 |
| 00209 | 小野83,85 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、褐釉陶壷、白磁 |
| 00210 | 小野86 | 中世 | 散布地 | 土師器、国産陶器、龍泉窯系・同安窯系青磁、褐釉陶片、黄釉陶盤、黒釉陶碗 |

## 太宰府市大字北谷

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 00211 | 小野88-2 | 中世 | 散布地 | 土師器、須恵器、国産陶器、<br>龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、<br>褐釉陶片、黄釉陶盤、黒釉陶碗 |
| 00301 | 大黒寺103～104 | 中世 | 散布地 | 土師器、国産陶器、滑石製石鍋<br>龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁 |
| 00302 | 大黒寺119-2 | 中世 | 散布地<br>墓地か？ | 土師器、偏平石（蛇紋岩）、碑傳、<br>五輪塔（空風輪・火輪・水輪） |
| 00303 | 大黒寺122 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、白磁 |
| 00304 | 大黒寺130-1，132<br>134-1，135 | 中世 | 散布地 | 土師器、須恵器、国産陶器、<br>龍泉窯系青磁、白磁、褐釉陶片 |
| 00305 | 大黒寺136-1～<br>136-2 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、白磁<br>≪大黒寺跡≫ |
| 00401 | 谷149～150-1 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁 |
| 00402 | 谷150-1 | 古代 | 登窯跡 | |

## 太宰府市大字北谷

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 00403 | 谷172 | 近世 | 墓地 | 墓標年号「安永六年」 |
| 00707 | 出口257,259 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 01201 | 宮ノ下466 | 近世 | 庚申塔 | 「庚申尊天」<br>「安永三甲午天・八月廿五日」 |
| 01202 | 宮ノ下520 | 近世～<br>近・現代 | 小堂（木造） | 木造地蔵尊像、堂内木札五枚、「奉造立地蔵堂一宇（中略）寶暦二壬申年（後略）」、「奉再興地蔵大菩薩（中略）明和二乙酉年（後略）」<br>「奉再建貴船宮壹宇、天保十己亥歳、三月吉晨日（後略）」「奉再興延命地蔵（中略）天保十己亥年、仲冬吉祥日（後略）」「奉再興延命地蔵（中略）明治貳十貳年、三月吉良日（後略）」<br>≪地蔵堂≫ |
| 01203 | 宮ノ下538 | 近世 | 庚申塔 | 「庚申天、天明七年」 |

## 太宰府市大字北谷

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 01204 | 宮ノ下547 | 近世 | | 絵馬、木造狛犬・台裏墨書銘「明治改元辰十一月再興（後略）」<br>≪竈門神社遥拝所≫（本堂、拝殿） |
| 01301 | イヤノ浦565～566 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、白磁 |
| 01302 | イヤノ浦572 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系・同安窯系青磁 |
| 01303 | イヤノ浦576～577 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁碗、青磁合子、白磁　註6 |
| 01401 | 奥小屋595-1 | 中世 | 墓地、採集 | 青磁碗、墓標銘「親世親王墓」 |
| 01402 | 奥小屋604 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁 |
| 01601 | ソイラ694 | 近世 | 墓地 | |
| 01602 | ソイラ694 | 中世 | 採集 | 青磁皿 |

## 太宰府市大字北谷

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 01603 | ソイラ 701～705 | 古代～中世 | 散布地 | 黒曜石片、弥生式土器、須恵器、<br>龍泉窯系青磁、白磁 |
| 02001 | 熊崎 905-22 | 近世 | 散布地<br>石祠跡 | 瓦質土器 |
| 02002 | 熊崎 905-29-1 | 近世 | 散布地 | 土師器、寛永通宝 |
| 02003 | 熊崎 905-46-1 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁 |
| 02004 | 熊崎 905-119<br>905-120～905-121 | 中世 | 散布地 | 土師器、瓦器、白磁、註 7 |
| 02005 | 熊崎 905-126 ～<br>905-128 | 中世 | 散布地<br>墓地か？ | 土師器、白磁、滑石片、<br>偏平石（蛇紋岩） |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 03101 | 竈門山1,2-1,2-2 | 近世 | 修験坊舎跡 | 土師器、国産陶磁器（伊万里焼、須恵焼、唐津焼、上野焼、朝日焼）、硯 |
| 03102 | 竈門山2-1 | 近世 | 墓地 | 碑傳「梵字𑖀」、板碑「十三仏梵字」宝篋印塔、五輪塔、無縫塔、 |
| 03103 | 竈門山2-2 | 近世 | 句碑 | 芭蕉句碑年号「寛政十年」 |
| 03104 | 竈門山2-2 | 近世 | 墓地 | ≪浄行坊跡≫ |
| 03105 | 竈門山2-2 | 近世 | 墓地 | 墓標年号「宝暦六丙子」 |
| 03106 | 竈門山2-2 | 近世 | 墓地 | |
| 03107 | 公道1316 | 近世 | 修験行場 | ≪中宮跡≫ |
| 03201 | 辛野3-4 | 中世 | 散布地 | 土師器、須恵器 |
| 03202 | 辛野3-5 | 古代～中世（奈良） | 散布地 | 須恵器、土師器、瓦質土器、註8 |
| 03203 | 辛野3-6 | 中世 | 採集 | 軒丸瓦（単弁十三葉） |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 03204 | 辛野3-6 | 古代 | 採集 | 平瓦（縄目文） |
| 03205 | 辛野3-28,3-35 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、白磁 |
| 03206 | 辛野3-40,3-41 | 古代（奈良） | 散布地 | 須恵器、土師器 |
| 03207 | 辛野5-1,5-4,5-8,<br>5-9,5-18,6-20,<br>6-21,6-23,6-24 | 中世 | 散布地 | 須恵器、土師器、国産陶器、<br>龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、<br>褐釉陶器 |
| 03208 | 辛野5-21 | 中世 | 墓地か？ | 偏平石（蛇紋岩） |
| 03209 | 辛野6-1,6-2 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、白磁 |
| 03210 | 辛野6-3～6-6,<br>6-14～6-19 | 中世 | 散布地 | 土師器、須恵器、国産陶器、平瓦（斜格子文）、越州窯系・龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁香炉・碗、褐釉陶器、黒釉陶器、註9 |
| 03211 | 辛野6-8～6-10 | 中世 | 山城跡 | 土師器、須恵器、瓦器、白磁、<br>空濠・土塁（長さ約125m、幅約28m）<br>≪有智山城址≫　註10 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 03212 | 辛野7-1 | 中世 | 墓地 | 土師器、白磁、陶製長胴壷、偏平石（蛇紋岩） |
| 03213 | 辛野7-2,7-5 | 中世 | 散布地 | 土師器、越州窯系・龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁皿・碗、枢府系白磁片、陶製長胴壷、黄釉陶鉄絵盤、平瓦（斜格子文）註11 |
| 03214 | 辛野7-6,15～19-2 | 中世 | 散布地 | 土師器、須恵器、龍泉窯系青磁、白磁 |
| 03215 | 辛野8-2 | 中世 | 散布地 | 土師器、瓦器、同安窯系青磁、白磁 |
| 03216 | 辛野8-2 | 中世 | 採集 | 褐釉陶双耳付水注、陶製長胴壷、註12 |
| 03217 | 辛野13 | 中世 | 散布地 | 須恵器、土師器、炉壁、滑石製石鍋、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、黒釉陶器、褐釉陶器、黄釉陶盤、註13 |
| 03218 | 辛野公道1316 | 近世 | 一字一石塔 | 「覚雲宗寿為・提再興之・書写大乗妙典一字一石遍昭上人遺跡・延宝七己未年八月時正」 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 03301 | 中堂24-2,27 | 古代 | 散布地 | 土師器、須恵器、平瓦・丸瓦、（斜格子文）龍泉窯系青磁、白磁 |
| 03302 | 中堂28-1 | 古代 | 包含層 | 緑釉陶香炉、須恵器製猿面硯、須恵器、土師器、越州窯系・龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、褐釉陶壷、黄釉陶鉄絵盤、高麗青磁梅瓶、炉壁、砥石、平瓦 |
| 03303 | 中堂30 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁　≪薬師堂跡≫　註14 |
| 03304 | 中堂36 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 03305 | 中堂38-2 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁 |
| 03306 | 中堂50 | 中世 | 散布地 | 須恵器、土師器、滑石製石鍋、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、黒釉陶 |
| 03307 | 中堂56～73 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁 |
| 03401 | 南谷122～123-2 | 中世 | 散布地 | 土師器 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 03402 | 南谷128 | 中世か？ | 墓地 | 偏平石（蛇紋岩） |
| 03403 | 南谷137 | 中世 | 墓地 | 鉄釘、板碑、≪セイケイ寺≫ |
| 03404 | 南谷161-1 | 中世 | 散布地 | 土師器、瓦質陶器、国産陶器、龍泉窯系青磁、黄釉陶（口縁部玉縁状） |
| 03405 | 南谷161-1,171-1 172,174 | 中世 | 散布地 | 土師器、瓦質陶火鉢、龍泉窯系青磁、白磁、褐釉陶水注、黒釉陶、註15 |
| 03406 | 南谷162-1,177-1 | 中世 | 包含層 | 土師器、瓦製陶甕、龍泉窯系青磁、白磁 |
| 03407 | 南谷180-1 | 古代 | 包含層 | 土師器、瓦質陶器、瓦器、国産陶器、滑石製石鍋、平瓦（斜格子文）、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、褐釉陶、黄釉陶鉄絵盤、黒釉陶碗、炉壁、高麗青 |
| 03408 | 南谷187-1 | 中世 | 散布地 | 土師器、瓦質陶器、龍泉窯系青磁、白磁　≪カネツキ≫ |
| 03409 | 南谷191～196 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、白磁 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 03410 | 南谷198 | 中世 | 包含層 | 土師器、瓦質陶器、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、黄釉陶盤 |
| 03411 | 南谷199 | 中世 | 包含層 | 土師器、須恵質陶甕、瓦質土器、硯、炉壁、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、褐釉陶、黄釉陶盤、黒釉陶碗、平瓦（二重斜格子文）、滑石製石鍋、鉄滓、金属片（鉄） |
| 03412 | 南谷200 | 中世 | 包含層 | 土師器、瓦質土器、国産陶器、硯（赤間石）、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、褐釉陶、黄釉陶盤、軒丸瓦（剣先巴文） |
| 03413 | 南谷203 | 中世 | 包含層 | 土師器、瓦質土器、軒丸瓦（剣先巴文）軒平瓦（剣巴文）　註16 |
| 03414 | 南谷206,208,210 | 中世 | 包含層 | 石鏃、須恵器、土師器、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁香炉、褐釉陶、黄釉陶鉄絵盤、青白磁梅瓶、高麗青磁 |
| 03415 | 南谷214 | 中世 | 散布地 | 土師器、平瓦、白磁 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 03416 | 南谷216-1,221-3 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、白磁、註17 |
| 03417 | 南谷217 | 中世 | 包含層 | 土師器、須恵質土器、国産陶器、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、滑石製石鍋 |
| 03418 | 南谷218 | 中世 | 包含層 | 土師器、須恵質土器、龍泉窯系青磁、白磁、黄釉陶鉄絵盤 |
| 03419 | 南谷221-2～221-4 | 中世 | 包含層 | 土師器、国産陶器、龍泉窯系青磁、白磁 |
| 03420 | 南谷222-1 | 中世 | 包含層 | 土師器、須恵器、瓦質土器、国産陶器、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁<br>褐釉陶器、平瓦(格子文)、滑石製石鍋 |
| 03421 | 南谷228 | 中世 | 包含層 | 土師器、瓦質土器、龍泉窯系青磁、白磁 |
| 03422 | 南谷230 | 中世 | 包含層 | 土師器、瓦質・須恵質土器、白磁、宋銭「元符通寶」（北宋、元符1098～1100） |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 03423 | 南谷232-1～235-2 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、白磁、註18 |
| 03424 | 南谷246 | 中世 | 散布地 | 土師器、須恵器、瓦質土器、滑石製石鍋、龍泉窯系青磁、青白磁梅瓶、白磁、丸瓦 |
| 03425 | 南谷248-1 | 中世 | 包含層 | 土師器、須恵質土器、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁四耳壷、註19 |
| 03426 | 南谷256,259 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 03501 | 谷上268-1 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁 |
| 03502 | 谷上273 | 中世 | 散布地 | 土師器、須恵器甕（灰釉） |
| 03503 | 谷上278-7 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 03504 | 谷上324-4 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁 |
| 03505 | 谷上335 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 03601 | 前田363 4 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁 |
| 03602 | 前田391,393 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 03603 | 前田419 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 03604 | 前田421 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁 |
| 03605 | 前田422 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁 |
| 03801 | 平田549 | 近世 | 墓地 | |
| 03901 | 地蔵原568 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 03902 | 地蔵原578 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁 |
| 03903 | 地蔵原580 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁 |
| 03904 | 地蔵原585～595か? | 古代(奈良) | 採集 | 須恵器壷・皿（蔵骨器）≪花見崖≫註20 |
| 03905 | 地蔵原596～608-1 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、白磁 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 03906 | 地蔵原606 | 中世か？ | 石塔、板碑 | 地蔵像か？（浮彫）、「 𑖀𑖨 ・ 𑖀𑖨𑖿𑖨 」「 𑖀𑖨 」 |
| 03907 | 地蔵原609-1～612 | 中世 | 散布地 | 土師器、国産陶器、註21 |
| 03908 | 地蔵原616～618 | 古代 | 散布地 | 須恵器、土師器、瓦質土器、滑石製石鍋、龍泉窯系・同安窯系青磁、白磁、平瓦・丸瓦（斜格子文） |
| 03909 | 地蔵原623～625 | 古代 | 散布地 | 須恵器、土師器<br>平瓦・丸瓦（斜格子文） |
| 03910 | 地蔵原629 | 古代 | 散布地 | 須恵器、土師器、<br>平瓦（斜格子文、印文風四葉文） |
| 03911 | 地蔵原642-1,643<br>644,647,648,653 | 古代 | 散布地 | 土師器、丸瓦、平瓦、滑石製石鍋・杓子、龍泉窯系・同安窯系青磁、註22 |
| 04001 | 本谷721-2 | 近世 | 庚申塔 | 「猿田彦大神・天保五甲午年」 |
| 04002 | 本谷728-1 | 古代（奈良） | 散布地 | 須恵器、土師器 |
| 04003 | 本谷728-2 | 中世 | 散布地 | 土師器、中国陶製長胴壷 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 04004 | 本谷737 | 近世 | 墓地 | |
| 04005 | 本谷743-1 | 中世 | 散布地 | 須恵器、土師器 |
| 04006 | 本谷745-2 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 04007 | 本谷768 | 古代（奈良） | 散布地 | 須恵器、土師器、瓦器 |
| 04008 | 本谷780-1 | 古代（平安） | 寺院跡 | 須恵器、土師器、瓦器、越州窯系青磁、軒丸瓦（単弁十三葉）、平瓦、丸瓦（正方格子文・斜格子文・二重格子文）、平行叩目平瓦、文字瓦「平井瓦屋」「大国」「佐」「安」　礎石群（3間×3間）≪本谷礎石群≫　註23 |
| 04009 | 本谷780-3 | 古代（奈良） | 散布地 | 須恵器、土師器、平瓦、丸瓦（斜格子文） |
| 04010 | 本谷780-5 | 古代（奈良） | 包含層 | 須恵器、土師器、製塩土器<br>平瓦（斜格子文）註24 |
| 04011 | 本谷780-9 | 古代（平安） | 散布地 | 須恵器、土師器、軒丸瓦（単弁十三葉）<br>平瓦・丸瓦（斜格子文）註25 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 04012 | 本谷780-17 | 中世 | 散布地 | 土師器、瓦器 |
| 04013 | 本谷792-34 | 中世 | 散布地 | 須恵器、土師器、白磁 |
| 04014 | 本谷792-41 | 古代（平安） | 散布地 | 須恵器、土師器、越州窯系青磁 |
| 04015 | 本谷792-47 | 古代（奈良） | 包含層 | 須恵器、土師器、サヌカイト石器片 |
| 04016 | 本谷792-49 | 中世 | 散布地 | 土師器、瓦器、白磁 |
| 04017 | 本谷793-37 | 古代 | 採集 | 黒曜石片 |
| 04018 | 本谷793-43 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 04019 | 本谷794 | 中世～近世 | 散布地 | 土師器、国産磁器（伊万里焼）<br>≪愛嶽神社≫ |
| 04101 | 御嶽796-45 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 04102 | 御嶽796-46<br>796-53,796-61 | 古代（平安） | 散布地 | 須恵器、土師器、平瓦（斜格子文）<br>越州窯系青磁、白磁、註26 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 04201 | 山ノ内822 | 古代（奈良） | 散布地 | 須恵器 |
| 04202 | 山ノ内826 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 04203 | 山ノ内829-1 | 古代（平安） | 散布地 | 須恵器、土師器、瓦器<br>平瓦・丸瓦（斜格子文） |
| 04204 | 山ノ内830 | 古代～近世 | 散布地及び<br>墓地 | 土師器、平瓦（斜格子文）<br>地蔵像線刻石板 |
| 04205 | 山ノ内831 | 古代（平安） | 包含層 | 土師器、瓦器、軒丸瓦（単弁十四葉）<br>平瓦・丸瓦（斜格子文）　註27 |
| 04206 | 山ノ内833-2,834<br>836 | 古代（平安） | 散布地 | 土師器、平瓦・丸瓦（斜格子文）、<br>鬼瓦か？、白磁 |
| 04207 | 山ノ内841 | 古代（平安） | 散布地 | 平瓦・丸瓦（斜格子文） |
| 04208 | 山ノ内845 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 04209 | 山ノ内851 | 中世 | 散布地 | 須恵器、土師器、軒丸瓦（単弁十四葉）<br>平瓦・丸瓦（斜格子文） |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 04210 | 山ノ内855 | 古代 | 包含層 | 須恵器、土師器、平瓦(斜格子文・雲文)<br>丸瓦（斜格子文）、文字瓦「介」註28 |
| 04301 | 御供屋谷883 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 04302 | 御供屋谷883 | 古代～近世 | 散布地 | 土師器、国産陶磁器（伊万里・唐津焼）<br>文字瓦「小ト」、白磁、褐釉陶器壷、<br>≪竈門神社下宮≫　註29 |
| 04303 | 御供屋谷883,884 | 古代～中世<br>（奈良～平安） | 寺院跡 | 須恵器、土師器、瓦器、国産陶器、<br>白磁、滑石製石鍋、<br>軒丸瓦（複弁八葉、鴻臚館式）<br>軒平瓦（左右均正唐草文、鴻臚館式）<br>平瓦・丸瓦（縄目文、正格子文、大小格子文）、文字瓦「平井」<br>礎石群、７間×５間<br>≪竈門神社下宮礎石群≫ 註30 |
| 04304 | 御供屋谷884 | 古代～中世<br>（奈良） | 散布地 | 須恵器、土師器、龍泉窯系青磁、白磁<br>註31 |
| 04305 | 御供屋谷884 | 近・現代 | 五穀神石塔 | 「五穀神・明治廿四年」 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 04401 | 宮ノ前898 | 中世～近世<br>（南北朝） | 碑伝、庚申塔 | 「建武二年・十一月・十七人」<br>「庚申尊天・明和七庚年・三月吉祥日」 |
| 04501 | 下御供屋谷910 | 古代<br>（奈良～平安） | 散布地 | 軒丸瓦（複弁八葉・鴻臚館式、単弁十四葉、単弁有文八葉・新羅系）<br>軒平瓦（扁行唐草文）、平瓦・丸瓦（正格子文、斜格子文）、文字瓦「平井」<br>鬼瓦（都府楼系、二種類）　註32 |
| 04502 | 下御供屋谷915 | 古代<br>（奈良～平安） | 散布地 | 軒丸瓦（複弁八葉・鴻臚館式、流雲文帯素弁十二葉）　註33 |
| 04601 | 大門916-1～919 | 古代～中世 | 包含層 | 須恵器、土師器、越州窯系青磁、<br>軒丸瓦（単弁有文八葉・新羅系）、<br>軒平瓦（扁行唐草文）、文字瓦「平井瓦」「小卜」「介」「前」<br>平瓦・丸瓦（縄目文、格子文、雲文、四葉花文、同心円文）、礎石2基　註34 |
| 04602 | 大門921 | 近世 | 道標 | 「右ハル・左ヲ々イシ」 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 04603 | 大門932,934-1 | 古代～中世 | 散布地 | 須恵器、土師器、軒丸瓦（複弁八葉・鴻臚館式）、文字瓦「安」、平瓦・丸瓦（縄目文、斜格子文）、龍泉窯系、同安窯系青磁、白磁、褐釉陶四耳壷、滑石製石鍋、註35 |
| 04604 | 大門937～938 | 古代（平安） | 散布地 | 須恵器、土師器、平瓦・丸瓦（格子文） |
| 04605 | 大門949～950,953 | 中世 | 散布地 | 土師器、同安窯系青磁、白磁 |
| 04606 | 大門964 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁 |
| 04701 | ジル谷984 | 古代～中世（奈良） | 散布地 | 須恵器、土師器、瓦器、緑釉陶片か？文字瓦「平井瓦」、平瓦・丸瓦（斜格子文）、同安窯系青磁、白磁、褐釉陶器 |
| 04702 | ジル谷987 | 古代（奈良） | 包含層 | 須恵器、土師器、平瓦・丸瓦（縄目文、斜格子文）　≪毘沙門≫ |
| 04703 | ジル谷1010,1044-1、1045,1046 | 中世 | 散布地 | 土師器、同安窯系青磁、白磁 |

## 太宰府市大字内山

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 04704 | ジル谷1016～1018 | 古代（平安） | 散布地 | 須恵器、土師器、龍泉窯系青磁、白磁<br>平瓦・丸瓦（斜格子文）　註36 |
| 04705 | ジル谷1022 | 古代 | 散布地 | 須恵器、土師器、<br>平瓦・丸瓦（斜格子文）、白磁 |
| 04706 | ジル谷1043,1050 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、白磁 |
| 04707 | ジル谷1049,1054 | 中世 | 散布地 | 土師器、龍泉窯系青磁、白磁、<br>黒曜石片 |
| 04708 | ジル谷1056 | 中世 | 散布地 | 土師器、≪ジノマナコ≫ |
| 04709 | ジル谷1081～1082 | 中世 | 散布地 | 土師器、白磁 |
| 04710 | ジル谷1154-3 | 中世～近世 | 散布地 | 土師器、伊万里焼（紅皿） |
| 04711 | ジル谷1161-12 | 古代（奈良） | 採集 | 須恵器・蓋 |

## 太宰府市大字太宰府

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 05201 | 冷林350，中堂90<br>南谷95 | 古代～中世 | 経塚 | 銅製経筒、金銅菩薩形立像、註37 |

## 筑紫野市大字原

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 10701 | 山崎513 | 古代（平安） | 経塚 | 鋳銅製経筒、経巻残欠、平瓦、<br><br>経筒銘文<br>「僧觀尊敬白・奉納如法經壹部十秩心經・右弟子是比州松浦郡・人也而佛法脩行之間・不慮外ヵ筑前国往來ヵ・□籠大南毗沙門堂・經數月間宿善此寺・摧書法花經先ヵ爲ヵ現・在父母并藤原氏囚ヵ良鎭・并妻子現世安穩後生・菩提乃至自身爲始・九界衆生同ヵ利益敬白・天永元年庚寅十二月八日・供養畢」　註38 |

## 筑紫野市大字大石

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 18901 | 水上795 | 古代～中世（奈良） | 祭祀，修験行場 | 須恵器、土師器、龍泉窯系青磁、白磁、黄褐釉陶器壷、≪大南窟≫註39 |
| 18902 | 水上795 | 古代 | 採集 | 平瓦（縄目文） |
| 18903 | 水上795 | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 18904 | 水上798 | 中世 | 散布地 | 土師器、≪益影井≫　註40 |
| 18905 | 水上798 | 古代（奈良） | 包含層 | 土師器、製塩土器、須恵器、黒色土器　註41 |
| 18906 | 水上798 | 近世 | 庚申塔 | 「青面金剛尊、元文五庚申年仲夏吉祥日・慎當山講中建之」、露岩銘文「南無阿弥陀佛」　註42 |
| 18907 | 水上798 | 中世～近世 | 散布地<br>修験行場 | 土師器、国産陶磁器（須恵焼）、硯、≪福城窟≫　註43 |
| 18908 | 水上798 | 中世 | 修験行場 | 土師器、瓦器、窟内岩線刻像二種類「地蔵像、観音座像」≪法城窟≫註44 |
| 18909 | 水上798 | 近世 | 薬師堂跡 | 基壇（自然石乱積2.5間×2.5間）註45 |

## 筑紫野市大字大石

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 18910 | 水上800 | 近世 | 墓地 | 墓標記年銘「安永九庚子年、享和三癸亥年」 |

## 筑紫野市大字本導寺

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 19801 | 後口田665-2 | 近世 | 修験坊舎跡 | 土師器、国産陶磁器（伊万里焼、須恵焼、唐津焼、上野焼）、硯、註46 |
| 19802 | 後口田665-2 | 近世 | 坊舎跡 | 土師器、須恵質陶器、国産陶磁器、≪楞伽院座主跡≫ 註47 |
| 19803 | 後口田665-2 | 近世 | 墓地 | 墓標年号「享保廿乙卯」 |
| 19804 | 後口田665-2 | 近世 | 墓地 | |
| 19805 | 後口田665-2 | 近世 | 墓地 | |
| 19806 | 後口田665-2及び後田（国有地） | 近世（江戸） | 墓地 | 墓標年号「安永二癸巳」 |
| 19807 | 後田（国有地） | 近世 | 石祠 | ≪仏頂山・元宝満≫ 註48 |

## 筑紫野市大字本導寺

| 遺跡番号 | 小字名<br>所在地<br>地番 | 時期 | 遺跡の性質 | 出土遺物　その他（名称・金石文等） |
|---|---|---|---|---|
| 19808 | 後田（国有地） | 近世 | 石碑 | 岩壁上段「天蓋・十三仏梵字・蓮座」<br>下段「於山門再任権大僧都（中略）謁<br>道晃親王察役氏」「幸円従有智山移・<br>松尾重円営之・平石坊第々先師（中略）<br>貞享三年丙刀四月日」 |
| 19809 | 後田（国有地） | 近世 | 墓地 | 五輪塔年号「延宝三年」 |
| 19810 | 後田（国有地） | 近世 | 散布地 | 土師器、瓦塔片 |
| 19811 | 後田（国有地） | 近世 | 修験行場 | ≪普地ノ窟≫　註49 |
| 19812 | 後田（国有地） | 近世 | 修験坊舎跡 | ≪獅子宿か？≫　註50 |
| 19813 | 後田（国有地） | 古代（奈良） | 祭祀跡か？ | 須恵器、土師器、<br>≪雨宝ノ窟か？≫　註51 |
| 19814 | 後田（国有地） | 中世 | 散布地 | 土師器 |
| 19815 | 後田（国有地） | 中世～近世 | 散布地<br>修験行場 | 土師器、≪剣窟≫　註52 |

## 参　考　文　献


1. 小田富士雄編「宝満山の地宝」財団法人太宰府顕彰会　1982
   註 1. 5～9. 11～13. 15. 17～37. 39. 46. 47.

2. 小田富士雄・武末純一「太宰府・宝満山の初期祭祀」財団法人太宰府顕彰会 1983
   註 1. 4. 41.

3. 貝原篤信「筑前国続風土記・巻の八　御笠郡上」　名著出版　1973
   註 2. 39. 40. 44. 45. 48～50. 52.

4. 加藤一純・鷹取周成「筑前国続風土記附録（上巻）巻之十　御笠郡上」　文献出版 1977
   註 2～4. 10. 14. 39. 40. 42～45. 47～52.

5. 九州歴史資料館「大宰府史跡」　昭和57年度発掘調査概報　1983
   註16.


## 引　用　文　献


1. 亀井明徳「経筒新資料について」（九州歴史資料館研究論集8）　1982
   註 38.

# 小　字　地　区　番　号　表

太　宰　府　市

筑　紫　野　市

# 太　宰　府　市

## 大　字　北　谷　（001～027）

宝　　満　001　小　　野　002　大黒寺　003　　谷　　004
岸ノ谷　005　一丁坂　006　出　　口　007　小　　畑　008
口ノ坪　009　嶺ケ浦　010　川久保　011　宮ノ下　012
イヤノ浦　013　奥小屋（おつこや）　014　別　　所　015　ソイラ　016
八反田　017　長　　浦　018　只越（ただごえ）　019　熊崎（くまざき）　020
地獄谷　021　小　　原　022　戸　　石　023　横枕（よこまくら）　024
山　　浦　025　山ノ下　026　夕内（ゆうない）　027

## 大　字　内　山　（031～047）

竈門山（かまどやま）　031　辛野（からしの）　032　中堂（ちゅうどう）　033　南　　谷　034
谷上（たにかみ）　035　前　　田　036　野　　田　037　平　　田　038
地蔵原（じぞうばる）　039　本谷（ほんだに）　040　御嶽（おたけ）　041　山ノ内　042
御供屋谷（ごくやだに）　043　宮ノ前　044　下御供屋谷（しもごくやだに）　045　大門（だいもん）　046
ジル谷　047

## 大　字　太　宰　府　（051～055）

松　　川（まつごう）　052　冷　　林（ひえべす）　053　大　　原（おおばる）　054　三　　浦　055
菅谷（すがや）　056

# 筑紫野市

## 大字原（101～113）

古賀 101　谷川 102　ミイ田 103　ミスタ 104
下原 105　中村 106　山崎 107　焼石 108
楠原 109　石坂 110　堀浦 111　山小川 112
野添 113

## 大字吉木（121～176）

生姜谷の1 121　尺ケ浦 122　片山 123　生姜谷の2 124
六度 125　今屋敷 126　吉木畑 127　大谷 128
鳥越 129　広畑 130　山の口 131　笹栗 132
柿の元 133　風来 134　堀切 135　長谷 136
引地 137　清水 138　吉木田 139　宮の脇 140
倉谷 141　先の原 142　入道原 143　平原 144
帽子形 145　浦畑 146　鷹取 147　田代 148
一木 149　久保田 150　キシ田 151　走り折 152
平口原 153　東坂部 154　地蔵田 155　松本 156
吉原 157　瀬戸口 158　桜木 159　唐木 160
一本木 161　中村崎 162　土穴 163　手島 164
大坂 165　釘 166　下の谷 167　岩本 168
栗田 169　水洗 170　上の川原 171　池田 172
塚口 173　西坂部 174　福ケ坂 175　四郎五郎 176

## 大字大石（181～189）


一の瀬 181　久保田 189　向の原 183　鎧田（よろいだ） 184
原田 185　上内田 186　浦口 187　上屋敷（かみやしき） 188
水上（みずかみ） 189


## 大字本導寺（191～200）


井手口 191　畑ケ田 192　前田 193　原ノ口 194
後口野（うしろのの） 195　石原 196　火原（ひのはら） 197　後口田（うしろだ） 198
後田（うしろだ） 199　中の原 200


## 大字香園（201～218）


三ツ釜 201　扇山 202　坊主田（ぼうずだ） 203　根知川（ねちがわ） 204
牽牛田 205　瓦谷 206　芝原 207　浦野 208
花園 209　湯の谷 210　前田 211　堀 212
下屋敷（したのやしき） 213　平原 214　谷山 215　山神田（やまがみだ） 216
節句田（せつくで） 217　山留 218

# 筑　紫　野　市

## 大字袖須原（221～252）

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 日の谷 221 | 峠 222 | イヤノ小椎 223 | ナギノ 224 |
| 小椎 225 | 持松田 226 | 杉谷 227 | 山添 228 |
| 管原 229 | 山シブ 230 | 横枕 231 | 原田 232 |
| 宗旨口 233 | 山田尻 234 | 栗林 235 | エゲノ原 236 |
| 尾崎山 237 | 上田 238 | 原 239 | 後川 240 |
| 原の前 241 | 小原 242 | 鬼の瀬 243 | 瀬戸 244 |
| 山の内 245 | 川久保 246 | 日守 247 | 大谷 248 |
| 柿の尾 249 | 宗旨谷 250 | 中島 251 | 三郡山 252 |

# 宝満山及び竈門神社周辺の
# 遺跡分布調査報告書

昭和59年3月10日

監　修　小　田　富士雄

指　導　石　松　好　雄

編　集　小　西　信　二

発　行　財団法人　太宰府顕彰会
福岡県太宰府市大字太宰府1112

印　刷　アジア航測株式会社
東京都世田谷区弦巻5-2-16

# 宝満山
# 遺跡平面図

## 竈門神社上宮
## 本谷礎石群
## 竈門神社下宮礎石群

九州歴史資料館
59.5.21
蔵書

縮　　尺　　1：50

印　　刷　　$A_1$版，各1面，2色刷

作成年月日　　昭和59年1月31日

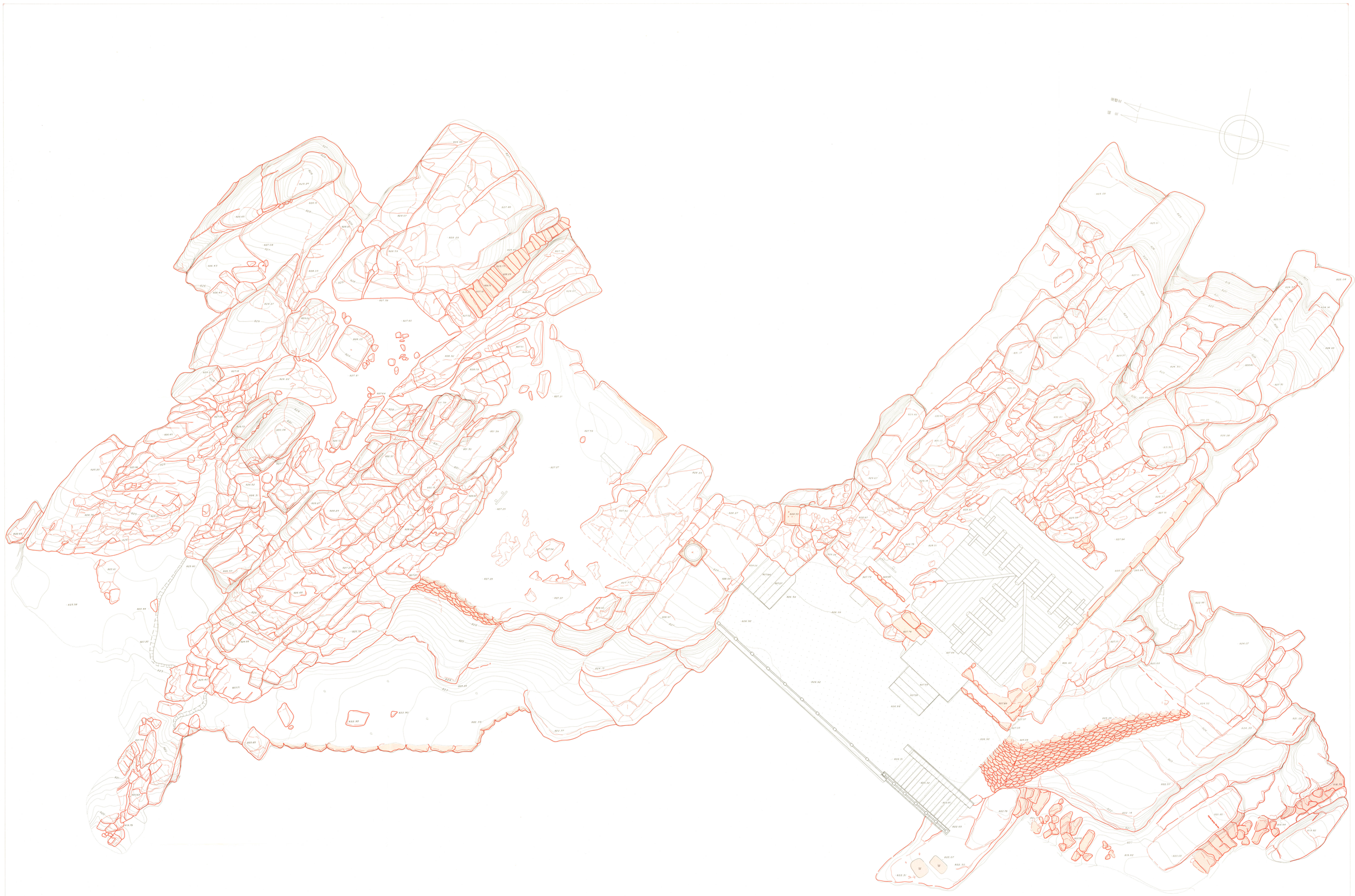
測量・図化　　アジア航測株式会社

編　　集　　太宰府天満宮文化研究所
小西信二

# 宝満山遺跡平面図（竈門神社上宮）



昭和五十九年一月三十一日




1 : 50

0 1 2 3 4 5 10m

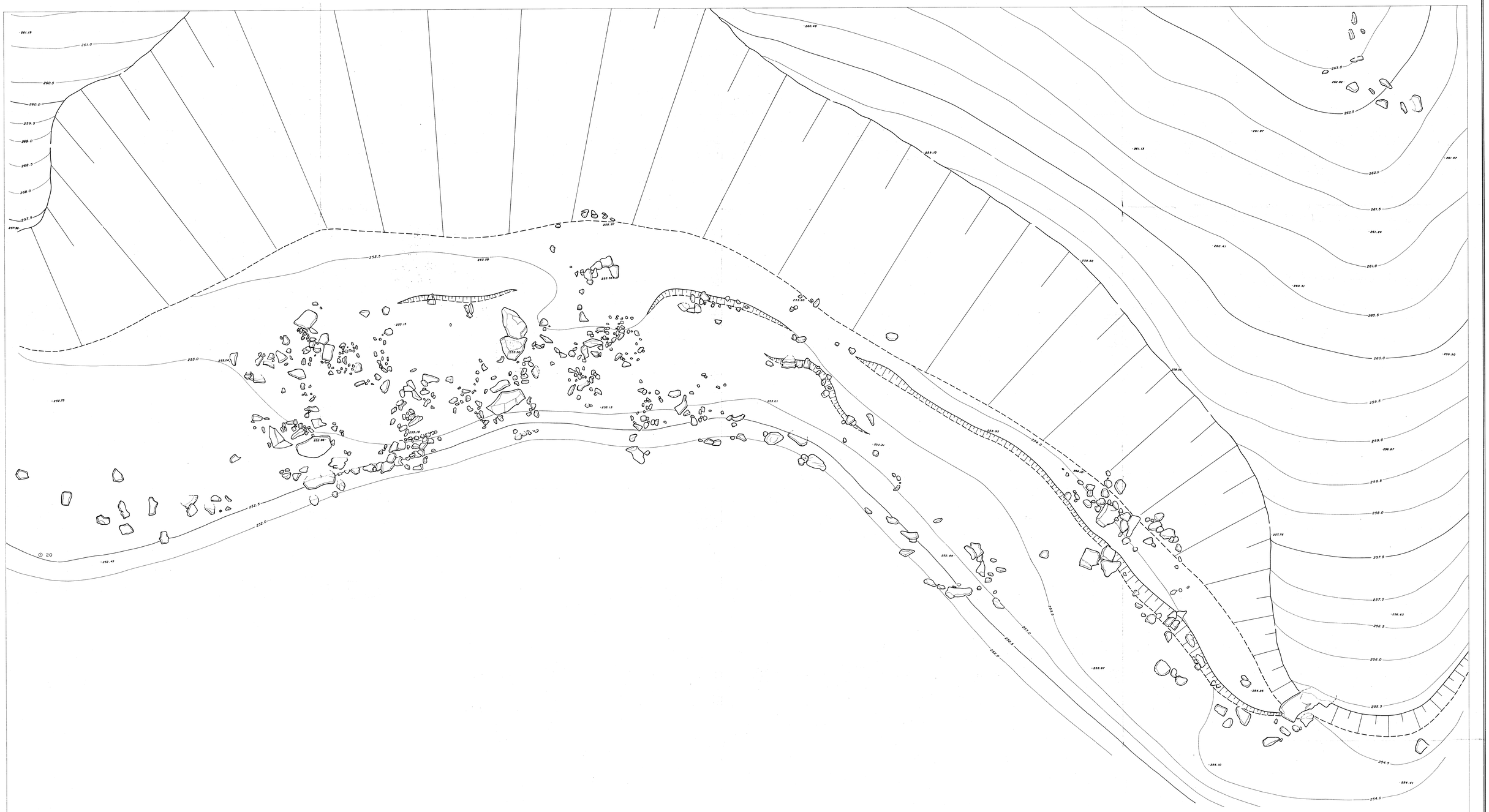
アジア航測株式会社測製

財団法人太宰府顕彰会

# 宝満山遺跡平面図(本谷礎石群)



昭和五十九年一月三十一日



1:50

0 1 2 3 4 5 10m

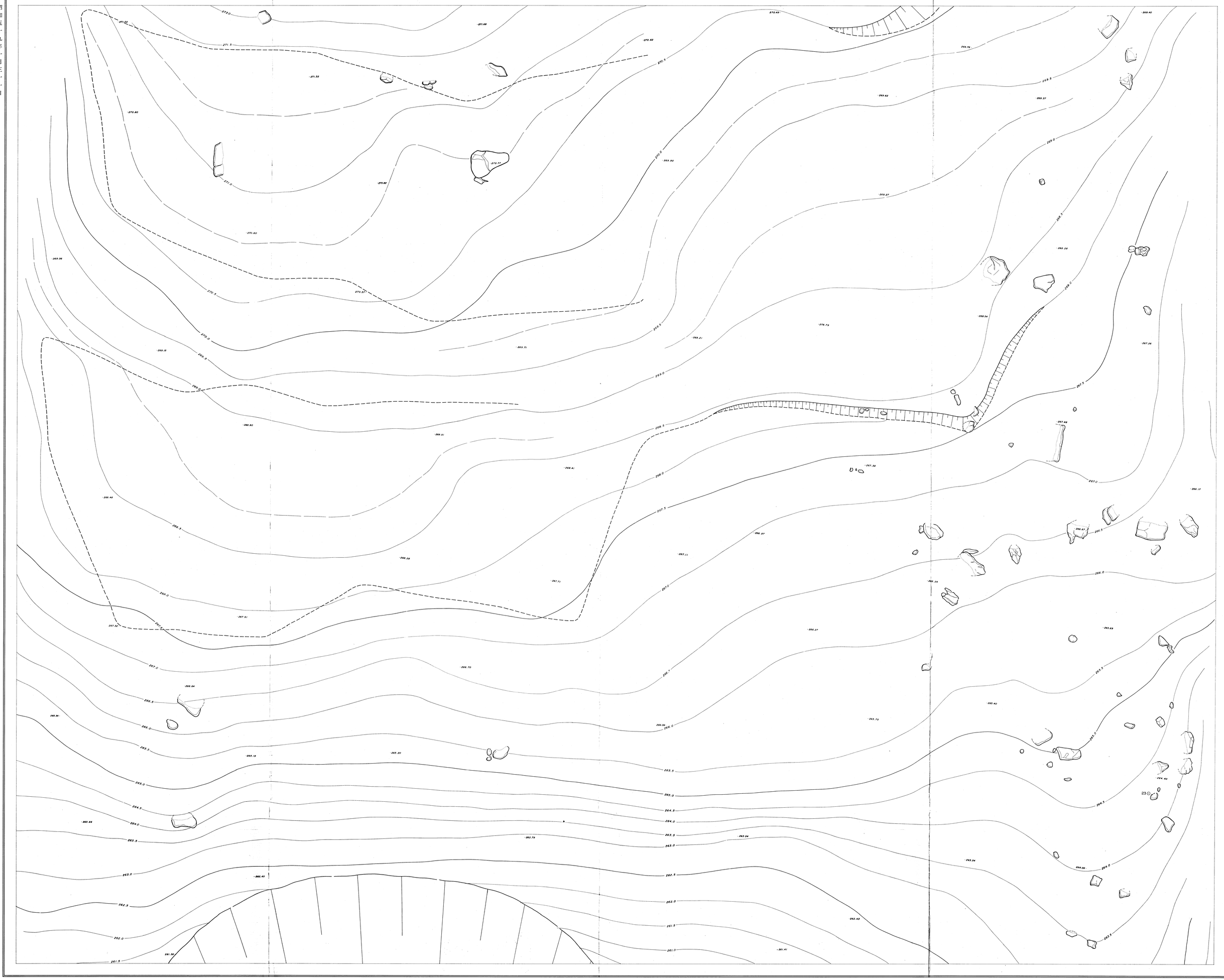
アジア航測株式会社調製

財団法人太宰府顕彰会

# 宝満山遺跡平面図(本谷礎石群)



昭和五十九年一月三十一日



1 : 50

0 1 2 3 4 5 10m

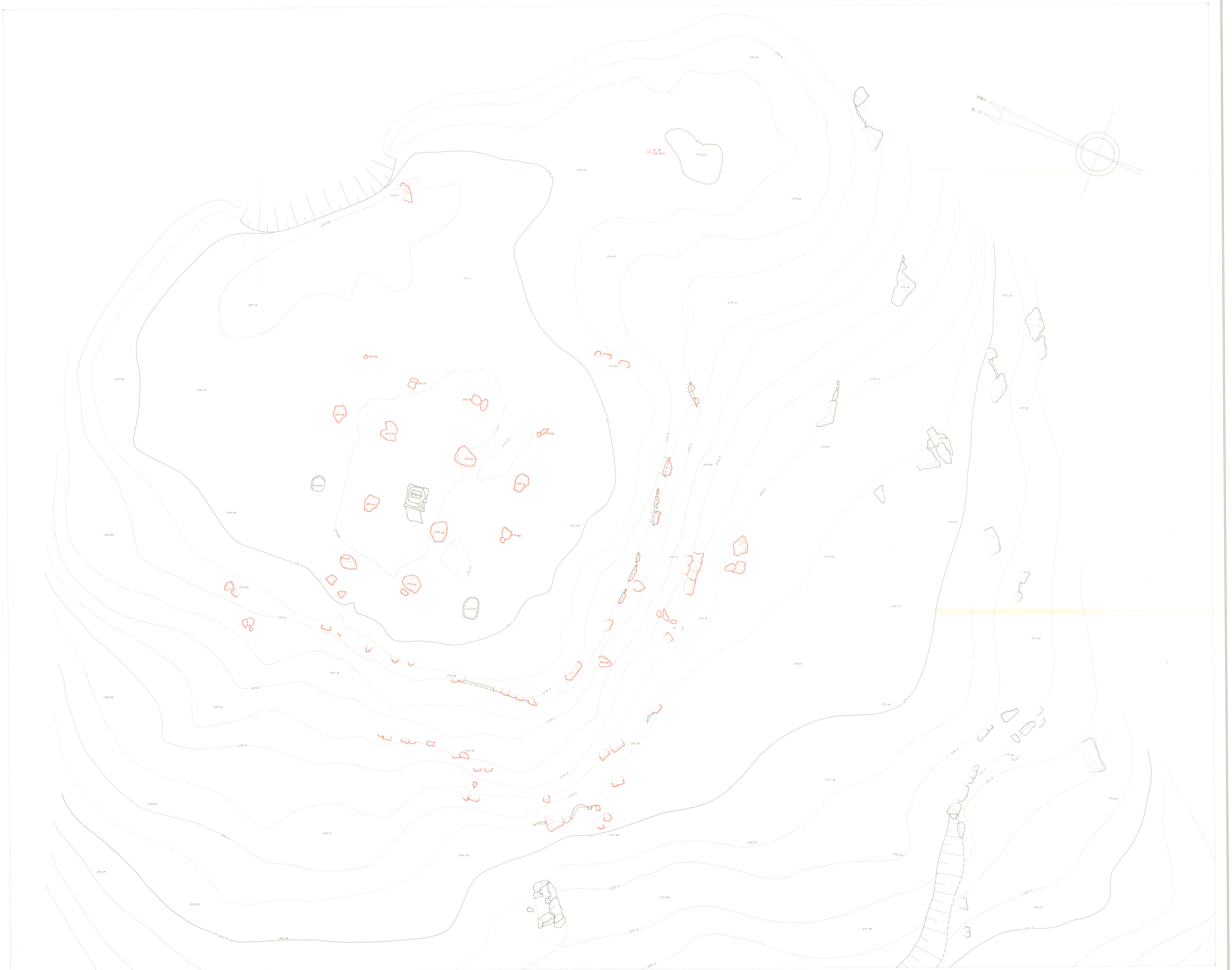
アジア航測株式会社調製

財団法人太宰府顕彰会

# 宝満山遺跡平面図(本谷礎石群)



昭和五十九年一月三十一日




1 : 50

0 1 2 3 4 5 10m

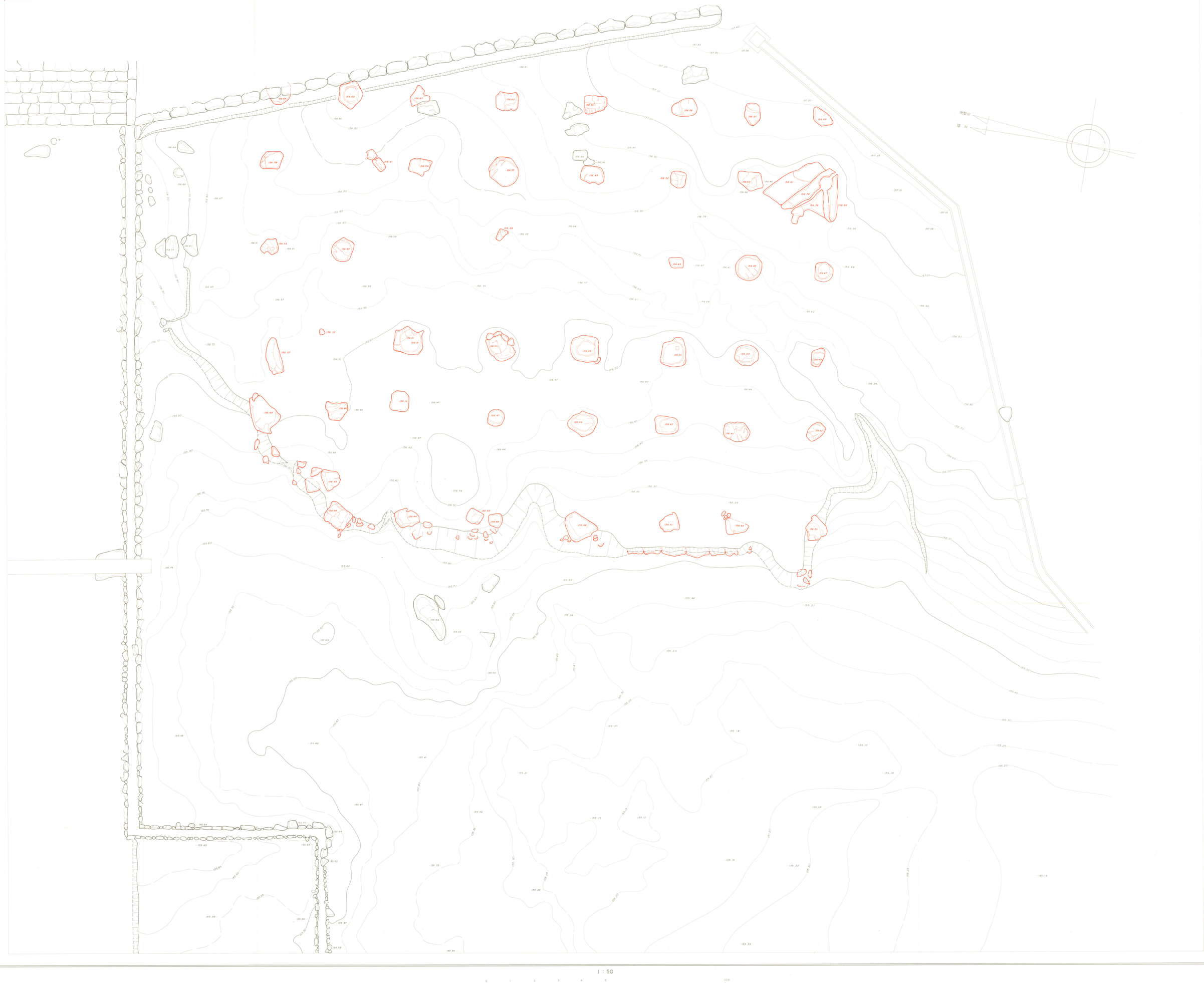
アジア航測株式会社調製

財団法人太宰府顕彰会

# 宝満山遺跡平面図(竈門神社下宮礎石群)



昭和五十九年一月三十一日



1 : 50

0 1 2 3 4 5 10m

アジア航測株式会社調製

財団法人太宰府顕彰会

# 宝満山及び竈門神社周辺の

# 遺跡分布図

九州歴史資料館
59.5.21
蔵書

縮　　尺　　1：5000

印　　刷　　$B_1$版，1面，3色刷

作成年月日　　昭和59年1月31日

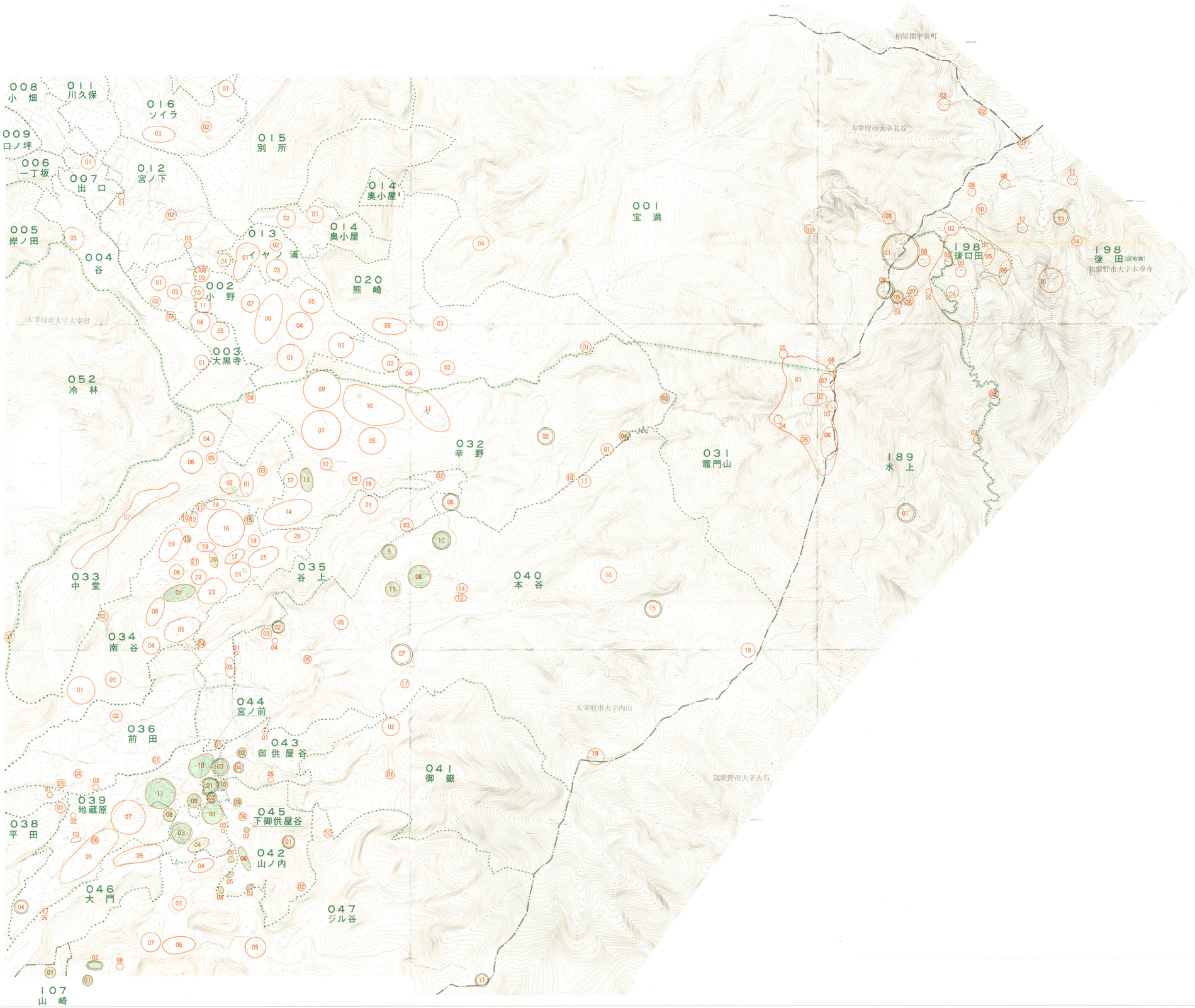
測量・図化　　アジア航測株式会社

編　　集　　太宰府天満宮文化研究所
小　西　信　二

# 宝満山及び竈門神社周辺の遺跡分布図

第 046 号

昭和五十九年三月十日




行政区画




| | |
|---|---|
| | 市郡界 |
| | 大字界 |
| | 小字界 |
| 012 | 地区番号 |
| 山ノ内 | 小字名 |
| 02 | 遺跡番号 |
| | 分布範囲 |
| | 古瓦分布地 |
| | 八世紀遺物 |

撮影　昭和58年5月
測図　昭和58年8月　オートグラフA7、ステレオプロッターA8
この地図は1：1,000図を1：5,000に縮小編集したものである。

座標系　第II系
等高線間隔　1　m

1：5,000

0　100　500　1000m

遺跡分布図編集　太宰府天満宮文化研究所　小西信二

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して調製したものである。
（承認番号）昭58，九使第13号

アジア航測株式会社調製

財団法人太宰府顕彰会

# 宝満山及び竈門神社周辺の

# 基本地形図

区画表題名

北谷　宝満　宝満山

九重原　本谷　水上

内山　愛嶽山

九州歴史資料館
59.5.21
蔵書

縮尺　1：1000

印刷　$A_0$版，8面，白図

作成年月日　昭和59年1月31日

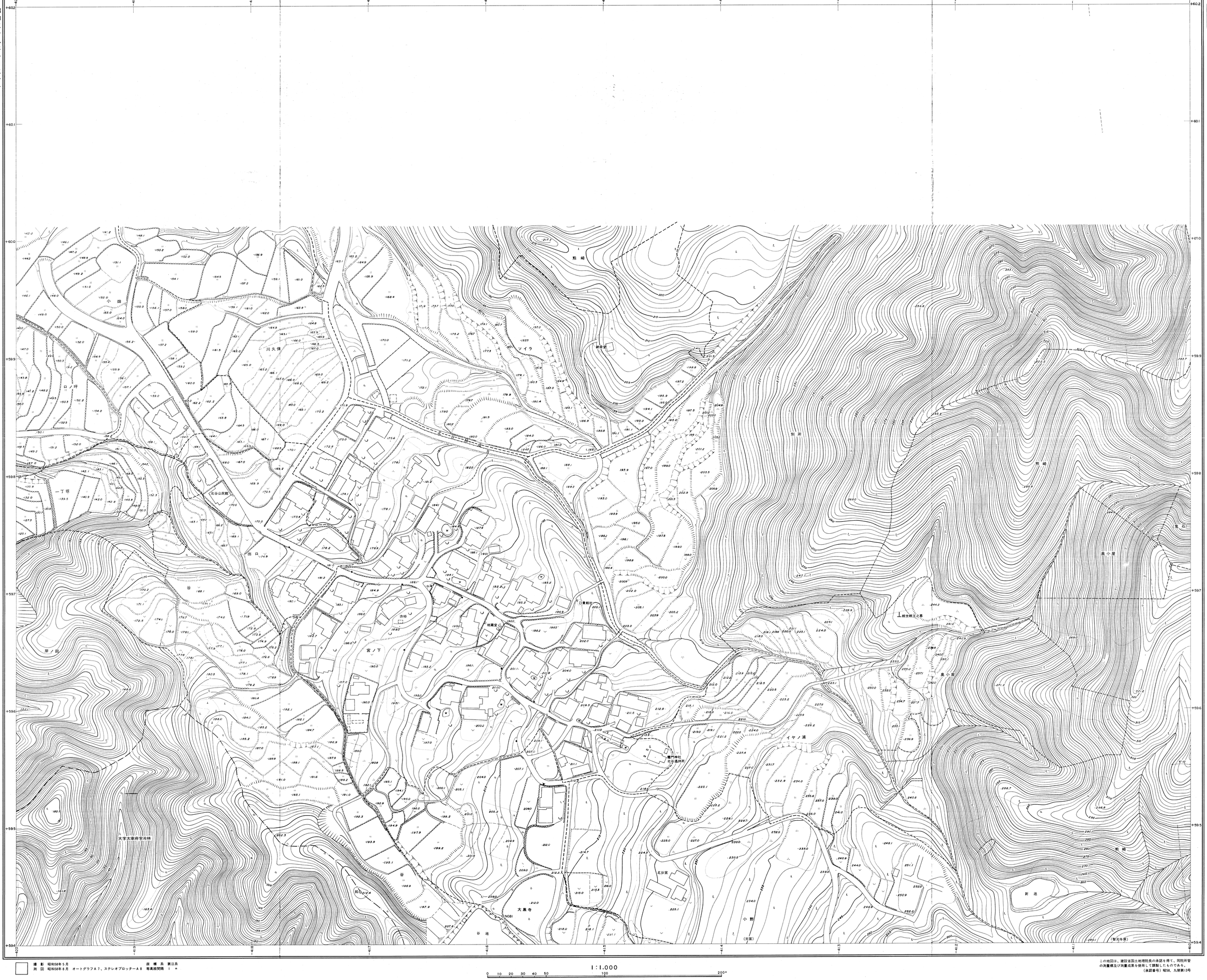
測量・図化　アジア航測株式会社

編集　太宰府天満宮文化研究所
小西信二

# 宝満山及び竈門神社周辺の基本地形図(北　谷)

第 046 号

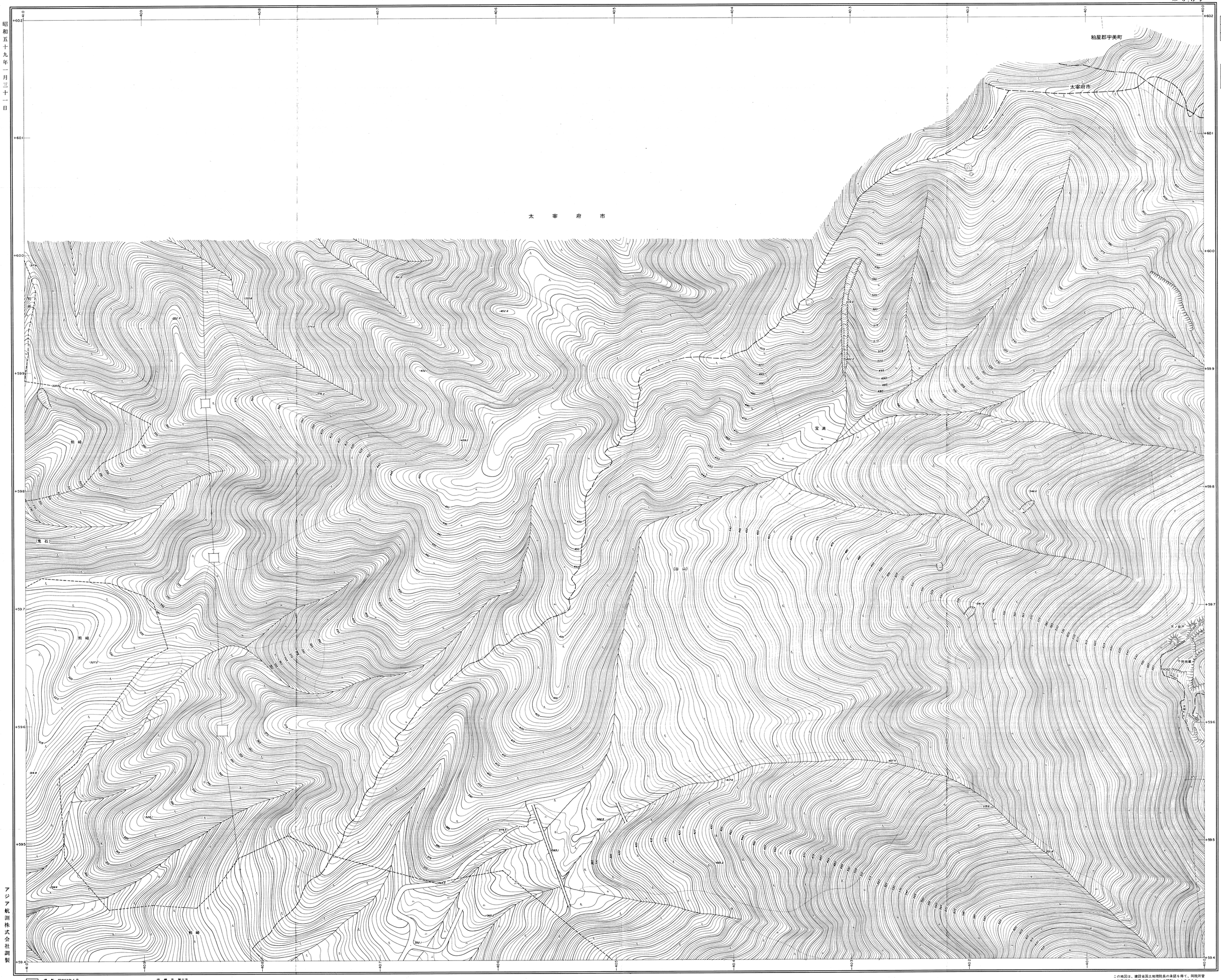
昭和五十九年一月三十一日


北谷
宝満
宝満山
九重尾
本谷
水上
内山
愛嶽山
行政区画
福岡県
大宰府市
記号
三角点
水準点
多角点
高点
家屋
無壁舎
掘ろう建物
真幅道路
庭園路
徒歩道
建設中の道路
歩道・分離帯
並木・歩道橋
普通鉄道
特殊軌道
架空索道
転車台
トンネル
高架・掘割
地下鉄入口
送電線
低圧線
都市計画内の区域
町・村界
区域界
土堤
神社
寺
キリスト教会
学校
病院
駐在所・派出所
消防署
郵便局
電報電話局
工場
変電所
倉庫
火力発電所
水力発電所
揚排水ポンプ場
郵便切手売捌所
取引所
税務署
税務署
官公庁
公民館・公会堂
組
職業安定所
協同組合
給油所
保育園
公衆電話
交番
市・区・町・村役場
門・屋根
塔
煙突
石垣
とうろう
碑
記念碑
像・路傍標
柱
立木
起標
給水塔
電力線
水準点
灯台
灯標
煙突
ケーブル
灯台・灯標
坑口・洞
温泉
材料置場
高圧線
変電所
樹木
生地
耕地
田
畑
桑
茶
果樹園
芝
その他の樹木
広葉樹林
針葉樹林
竹林
荒地・湿地
牧草地
しゅろ科樹林
永久橋
橋
木造
大
小
水面下
埋門
土
水
数石科
大
小
建
水(油)
特殊記号
大字界
小字界
小
対測
B
甲
中世
近世
墓
戸
古
井
鉱泉
温泉
公衆電話
公衆便所
小屋
小屋
小屋

# 宝満山及び竈門神社周辺の基本地形図(宝　満)

第 046号

昭和五十九年一月三十一日




北谷 | 宝満 | 宝満山
九重原 | 本谷 | 水上
内山 | 受縄山

行政区画

福岡県
太宰府市

記号

特殊記号

撮影　昭和58年5月
測図　昭和58年8月　オートグラフA7、ステレオプロッターA8　等高線間隔　1 m

座標系　第Ⅱ系

1:1,000

0　10　20　30　40　50　100　200m

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して調製したものである。
（承認番号）昭58、九使第13号

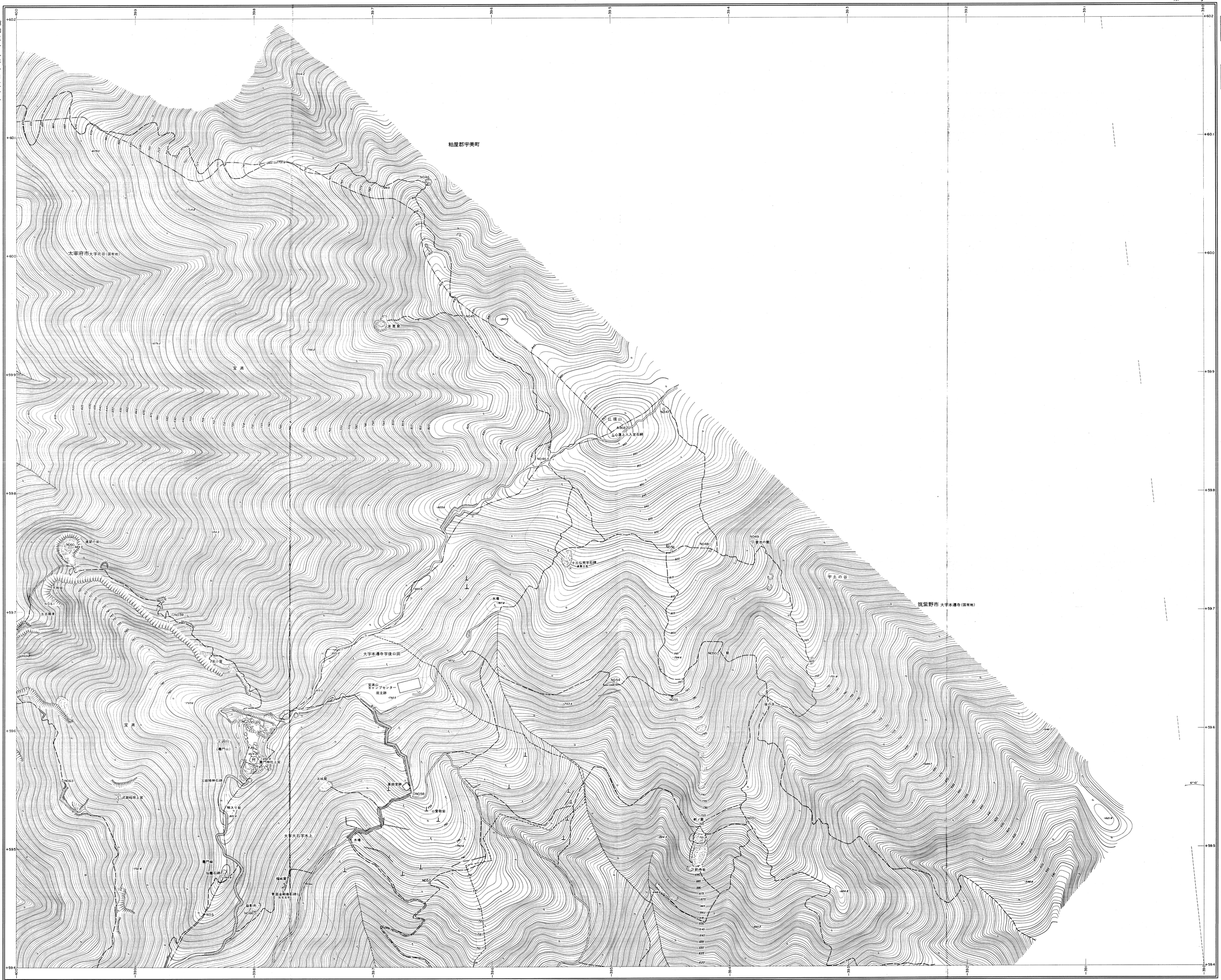
アジア航測株式会社調製

財団法人太宰府顕彰会

# 宝満山及び竈門神社周辺の基本地形図(宝満山)

第046号

昭和五十九年一月三十一日


粕屋郡宇美町
太宰府市大字北谷(国有地)
筑紫野市 大字本溝寺(国有地)
宝満
仏頂山
山心清之入入定石碑
竈門山
(竈門山)
竈門神社上宮
竈門神社下宮
宝満山キャンプセンター
屋主跡
大字本溝寺字後口田
大字大石字水上
平土の谷
金の水
釣舟岩
御入り岩
通望の岩
五百羅漢
一の小屋
二の小屋
三の小屋
玉垣
玉垣築
玉垣築
玉垣築

# 宝満山及び竈門神社周辺の基本地形図(九重原)

第046号

昭和五十九年一月三十一日

北谷 宝満山
九重原 本谷 水上
内山 受領山

行政区画
福岡県 大宰府市

記号

△ 三角点
□ 水準点
⊙ 多角点
· 標高点
家 屋
無壁舎
堅ろう建物
真幅道路
国道
建設中の道路
歩道・分離帯
並木・歩道橋
普通鉄道
特殊鉄道
架空索道
鉄塔
ケーブル
基準・特定地帯
地下鉄入口
電線
都府県界
郡市区町村の区界
区域界
土手
神社
寺
キリスト教会
学校
病院
駐在所・派出所
消防署
郵便局
電報電話局
工場
発電所
変電所
大煙突
煙突
採掘中の鉱山
記念碑
立像・坐像
特記建造物
石とう
ろう
記念碑
公民館・公会堂
官庁
職業安定所
保健所
幼稚園
保育園
公衆電話・公衆便所
市役所
門・鳥居
屋形
段々畑
神林
竹林
果樹園
茶畑
桑畑
天然芝地
クヌギ林
針葉樹林
広葉樹林
竹林
荒地・湿地
牧草地
しゅろ科樹林
水田
地形図
水涯線
各種建物
果樹園
その他の樹木
広葉樹
針葉樹
竹林
荒地・湿地
牧草地
しゅろ科樹林
小水路
大水路
下水
水路
土堤
用水路
石垣
敷石斜坂
堤防
堤防・護岸
水門
水位観測所
道路
橋
水位観測所
対岸目標
三角点
水準点
多角点
標高点
石標
電話
井戸

特殊記号

大字界
小字界
対岸目標
三角点
水準点
多角点
標高点
石標
電話
井戸


撮影 昭和58年5月
測図 昭和58年8月 オートグラフA7、ステレオブロッカーA8 等高線間隔 1 m
座標系 第II系

1:1.000
0 10 20 30 40 50 100 200m

アジア航測株式会社調製

財団法人太宰府顕彰会



この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して調製したものである。
(承認番号) 昭58、九使第13号

# 宝満山及び竈門神社周辺の基本地形図(本　谷)

第 046 号

昭和五十九年一月三十一日

北谷 宝満 宝満山
九重町 本谷 水上
内山 宝満山

行政区画

福岡県
太宰府市

記号

三角点 水準点 多角点 点名 標高 家屋 無壁舎 堅ろう建物 高幅道路 庭園路 徒歩道 建設中の道路 歩道・分離帯 並木・歩道橋 普通鉄道 特殊軌道 架空索道 転車台 トンネル 建設中・供用中の高架部 作業用・安全地帯 地下鉄入口 送電線 都府県界 郡市区町村界 区域界 大字界 小字界 土堤

官公署 神社 寺院 キリスト教会 学校 病院 駐在所・派出所 消防署 郵便局 電報電話局 工場 変電所 倉庫 火薬庫 揚水ポンプ場 発電所 高圧線 測候所 税務署 営林署 公民館・公会堂 銀行 職業安定所 保健所 協同組合 幼稚園 保育園

鳥居 石塔 とう碑 記念碑 銅像 標柱 境界標 道標 立札 量水標 水位標 消火栓 標識 タンク 灯台 煙突 煙突(工場) 井戸 用水路 溝渠 水門 橋梁 堤防 護岸 擁壁 石垣 斜坑口 坑口 鉱滓捨場 露天掘 採石場 砂利採取場 電柱 電話ボックス 郵便ポスト 消火栓 標識柱 境界標 田 畑 桑畑 茶畑 果樹園 広葉樹林 針葉樹林 竹林 荒地・湿地 草地 しゅろ科樹林 その他の植生 永久橋 木橋 徒歩橋 大型 小型 木造 土堤 水門 堤防 斜坑口 坑口 鉱滓捨場 露天掘 採石場 砂利採取場 電柱 電話ボックス 郵便ポスト 消火栓 標識柱 境界標 田 畑 桑畑 茶畑 果樹園 広葉樹林 針葉樹林 竹林 荒地・湿地 草地 しゅろ科樹林

特殊記号

大字界 小字界 小区画界 三角点 水準点 多角点 標高点 石碑 墓地 井戸



撮影　昭和58年5月
測図　昭和58年8月　オートグラフA７、ステレオプロッターA８　等高線間隔　１　m

座標系　第Ⅱ系

1:1,000

0 10 20 30 40 50 100 200m

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して調製したものである。
（承認番号）昭58、九使第13号

アジア航測株式会社調製

財団法人太宰府顕彰会

# 宝満山及び竈門神社周辺の基本地形図(水　上)

第 046 号

昭和五十九年一月三十一日

北谷 宝満山
丸基原 水上
内山 受領山

行政区画

福岡県
筑紫野市

太宰府市 太宰北谷字宝満
筑紫野市 太宰大石字水上
太宰府市 太宰内山字竈門山
太宰府市 太宰大石字水上
太宰府市 太宰大石字水上
大字本通寺（国有地）
NO.50
大南畑
竈門山神社 中宮跡
竈門神社 奥宮
竈門神社 参道二本
竈門神社
分者堂跡
展望台
ケーブルウェー 九州自然
横口田
+59.4
+59.3
+59.2
+59.1
+59
+58.9
+58.8
+58.7
+58.6
+586
+585
+584
39.9
39.8
39.7
39.6
39.5
39.4
39.3
39.2
39.1
39

## 記号

△ 三角点
□ 水準点
⊙ 多角点
標高点
官公庁
無壁舎
堅ろう建物
鉄道
国鉄
建設中の鉄道
歩道・分離帯
並木・歩道橋
普通鉄道
特殊軌道
架空索道
軌条
トンネル
道路・鉄道の高架
建築中・変更箇所
地下鉄入口
送電線
都府県界
郡市区都内の区界
町村区界内の区界
区域界
ケルンバンド
へい
かき
土塁
神社
寺院
キリスト教会
学校
病院
駐在所・派出所
消防署
郵便局
電報電話局
工場
発電所
倉庫
大型車庫
揚水ポンプ場
配給所
給水塔
裁判所
税務署
営林署
公民館・公会堂
銀行
職業安定所
保健所
協同組合
幼稚園
保育園
公衆電話・公衆便所
灯台
煙突
門・扉
鳥居
石とう
記念碑
立像・路傍
立重
水深ソンデ
灯標
洞口
油井
ガス井
鉱泉
電柱
電線
生垣
水田
桑畑
茶畑
果樹園
芝地
その他の樹木畑
広葉樹林
針葉樹林
竹林
荒地・湿地
牧草
しゅろ科樹林
永久
木造
大・小・水路下
土水
敷石斜坂
大・小・渡船(徒)場
渡船(自)場
堤防
護岸
突堤
波除堤
防波堤
岩礁
暗礁
必要水深
灯浮標
堰堤
堤門
堤防
堤塔
段
ろ
碑
碑
碑
記念碑
立像・路傍
立重
水深ソンデ
灯標
洞口
油井
ガス井
鉱泉
電柱
電線
生垣
水田
桑畑
茶畑
果樹園
芝地
その他の樹木畑
広葉樹林
針葉樹林
竹林
荒地・湿地
牧草
しゅろ科樹林

## 特殊記号

大字界
小字界
小字界
対象
B.M.
標石
標点
標柱
三角点
水準点
多角点
中世
近世
古
墓地
墓石
井戸

撮影　昭和58年5月
測図　昭和58年8月　オートグラフA7、ステレオプロッターA8　等高線間隔　1 m

座標系　第Ⅱ系

1:1,000

0 10 20 30 40 50 100 200m

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して調製したものである。
（承認番号）昭58、九使第13号

アジア航測株式会社調製

財団法人太宰府顕彰会

# 宝満山及び竈門神社周辺の基本地形図(内　山)

第046号

昭和五十九年一月三十一日

北谷 | 宝満 | 宝満山
九重原 | 本谷 | 水上
内山 | 受領山

行政区画

福岡県
大宰府市

記号

特殊記号


調製　アジア航測株式会社調製

撮影　昭和58年5月　　座標系　第Ⅱ系
測図　昭和58年8月　オートグラフA7、ステレオプロッターA8　等高線間隔　1 m

1:1,000
0 10 20 30 40 50 100 200m

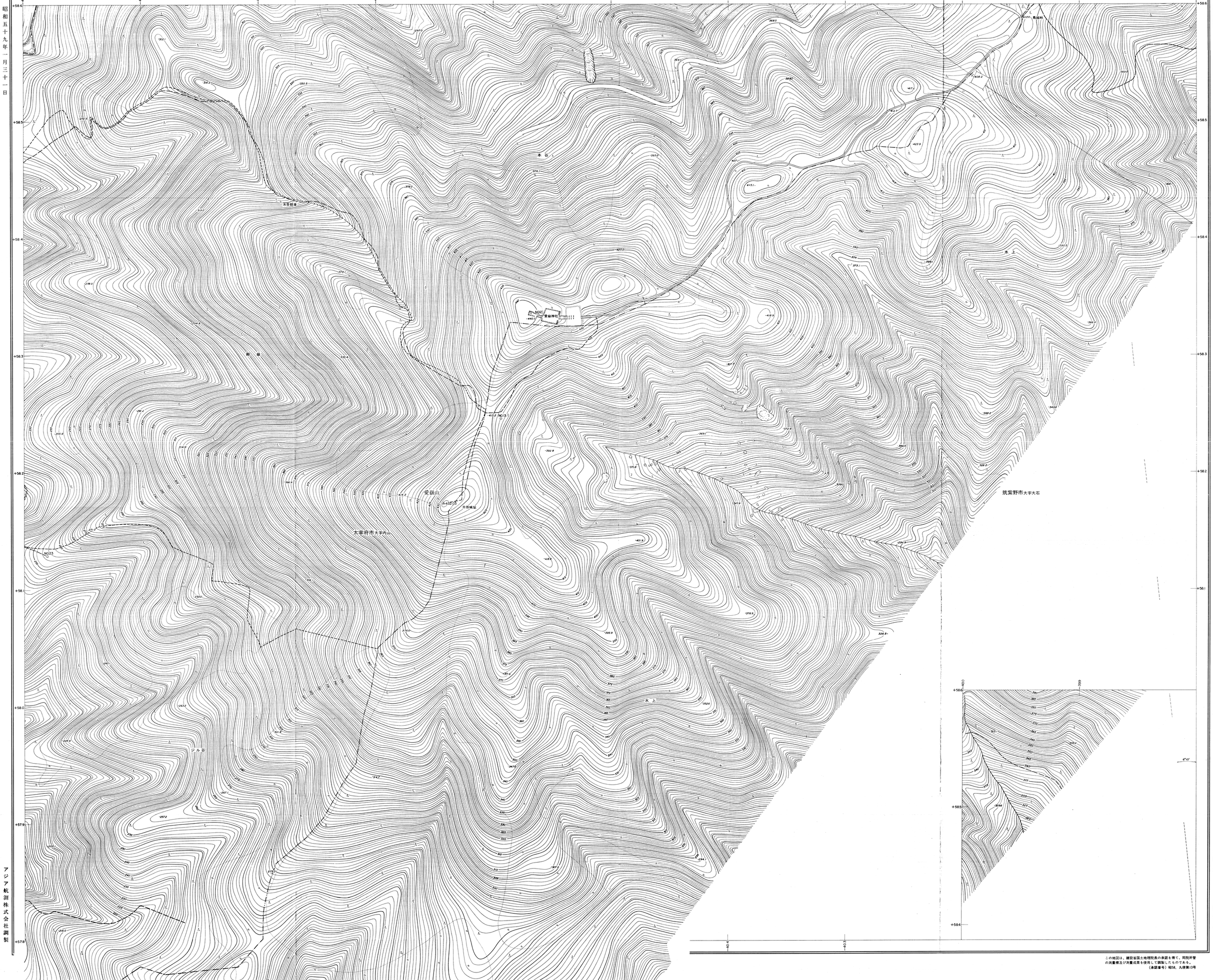
この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して調製したものである。
(承認番号) 昭58、九使第13号

財団法人太宰府顕彰会

# 宝満山及び竈門神社周辺の基本地形図(愛嶽山)

第 046 号

昭和五十九年一月三十一日




アジア航測株式会社調製

財団法人太宰府顕彰会

この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して調製したものである。
(承認番号) 昭58、九使第13号